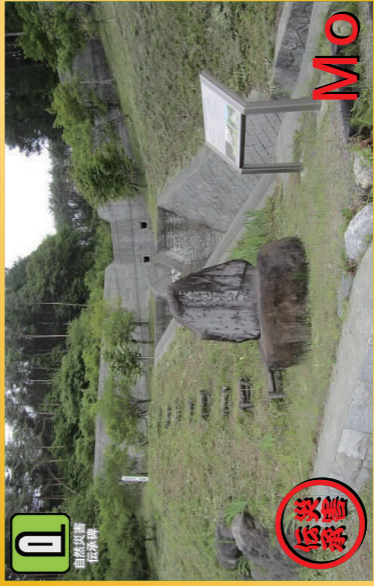


赤羽災害伝承碑

Sc/Tr



自然災害
伝承碑



災害
伝承

MO

Ver.1 (2022.3.1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県上伊那郡辰野町赤羽

緯度・経度：北緯 35 度 58 分 21.1 秒

東経 138 度 0 分 22.4 秒

伝承形式：石碑・石塔・石仏

種類 / 要因：斜面崩落・がけ崩れ / 集中豪雨

災害発生：2006年（平成18年）7月19日

建立時期：2011年（平成23年）9月

指定等：なし

周辺地形：山地

自然災害伝承碑掲載：令和3年10月15日

国土地理院サイト：<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

2006年(平成18年)7月中旬に梅雨前線豪雨で、辰野町でも3日間に400mmを越す記録的な大雨となりました。被害も大きく災害復興費は11億円になりました。この災害を伝承するために土砂崩落発生箇所に碑が建てられました。

周辺案内

伝承碑近くには荒神山公園があり、春には約800本以上のソメイヨシノ、彼岸桜などの種類豊富な桜が覆うように咲き、人々を楽しませます。辰野町はほたるの名所でもあり、碑の周辺でもほたるの舞う姿を見ることができます。また町内では6月中旬にほたる祭りが開催され多くの観望客でにぎわいます。